



## 命の大切さを学ぶ教室

6月6日（火）、公益社団法人ふくしま被害者支援センター支援員で少年犯罪被害者当事者の会会員の渡邊佳子さんを講師にお招きして、命の大切さを学ぶ教室を開催しました。



渡邊さんからは、犯罪被害で娘さんを失くし、その無念さやその後、立ち直るまでの思いを伝えることで、命の大切さや生きていることへの感謝を伝えていただきました。



### 生徒代表 お礼の言葉より（抜粋）

私は、今日の講話を通して感じたことが3つあります。

1つ目は、被害者遺族でありながらも、講話をしていただいたということです。佳子さんにとって大切な娘さんを失ったことは、とても受け入れられることではなかったと思います。娘さんが亡くなったという事実から逃げたい気持ち、たくさんの苦しみと戦ったことと思います。そんな状況の中でも、お話をしてくださる佳子さんの勇気と決意に感動しました。

佳子さんのおかげで、私たちは「命の大切さ」について学ぶ機会ができたと思います。

2つ目は、「犯罪少年は、ゲーム感覚で計画を立てた」とおっしゃったことです。私たちの身の回りにあるゲームは、自分（主人公）がゲームオーバーになってもやり直せるものが多いです。そのせいか、私たちは命を軽視していると思います。私は、命を重く感じて、生きていかなければいけないと感じました。

3つ目は、人が人の命を奪ってはいけないということです。奪われた命は二度と戻ってくることはありません。今、私たちが、普通に学校に通って、楽しい思い出をつくっていられるのは、生きているから、命があるからだと改めて実感しました。だからこそ、自分の命、周りの命を大切に生きていくことが大事だと思いました。

全校生のみなさん、今日の講話を通して、それぞれが感じたこと、考えたことがあると思います。大切なのは、その自分が感じたこと、考えたことを、今日のこの会に留めず、これから生きていく中で、心に留めておくことだと思います。

これからも、ともに「命の大切さ」について考えながら、過ごしていきましょう。



## 地区中総体壮行式

6月14日（水）、たくさんの保護者のみなさまにお越しいただき、地区中総体壮行式を行いました。選手たちは決意表明において、大会に対する熱い思いを発表しました。

また、決意表明での外部活動生徒による応援メッセージ、吹奏楽部の演奏による入退場、総合文化部による応援掲示、応援団による激励応援、教育実習生のエール等、全校生が一丸となって健闘を祈り、天童一中全体に活気と笑顔が溢れました。

## 職業講話(第2学年)

キャリア教育の1つとして職業講話を行っています。今回は現在、天童市内でご活躍の方5名をお招きして、仕事を選んだきっかけや仕事をするやりがい、社会をつくることへの思い等をお話しいただきました。生徒たちは、話真剣に耳を傾け、単に職業を知るとだけでなく、その生き方を学ぶことができました。



## 活力祭 軍分け集会

6月29日（木）、活力祭の軍分け集会を行いました。各クラスの代表が抽選し、紅白の軍分けを決めました。（軍分けは以下のとおり）

10月11日（水）活力祭をお楽しみにしてください。

紅 軍： 1-2 1-3 1-4 2-2 2-3 2-6 3-1 3-4

白 軍： 1-1 1-5 2-1 2-4 2-5 3-2 3-3 3-5



## 「SDGs×スポGOMI」参加

6月24日（土）に県青年の家で行われた「持続可能な社会づくり体験！」に本校から2年生7名が参加しました。

これから一中が取り組んでいこうとするボランティアについて、その考え方や他の活動の様子等を講話やスポGOMI体験を通して知ることができました。今後の活躍にご期待ください。



## 学校評議員のみなさま よろしくお願ひします

学校経営についてご意見やご助言をいただく学校評議員を、これまでに引き続き、次の方々をお願いをします。

よろしくお願ひします。

令和5年度より（任期2年）

天童市立第一中学校 学校評議員

梅津哲雄 様	山口正彦 様
近野和弘 様	矢野昭彦 様
水澤智子 様	新聞知己 様

## お知らせとお願ひ

今年度、1学期末の学年懇談会については、期間限定での動画配信、通知表配付は、ご来校いただき、三者面談での配付とさせていただきます。

お忙しい中ですが、1学期を振り返り、頑張った点や成長した点についてお話できたらと思っています。また、動画については、各ご家庭で時間をとってご視聴ください。

どうぞ、よろしくお願ひします。